

コンサート曲をレッスン。

4月15日

合発曲「君死にたまふことなかれ」も念入りに。

□4月15日(日)の定例レッスンは、佃さんの「体操」と、吉岡さんのリードで「滑舌の訓練」、千秋さんの「ヴォイストレーニング」に始まり、本並先生の指揮と森二三さんのピアノで、時間をかけて「浜辺の歌」、つづいて、「未来をかけて」と「SIYAHAMBA」の音取りをし、休憩と運営委員会報告をはさんで、合発曲「君死にたまふことなかれ」の後半を重点的に、最後に「朝露」をレッスンしました。いずれの曲も次回コンサートの候補曲です。参加は全29名でした。

□当日の午前中に行われた運営委員会の報告が千秋団長からありました。

□提案により、**運営委員会の進行を変えました**。千秋団長の挨拶に始まり、立川事務局



の活動報告、伊藤技術部長から技術部報告、連絡事項、討議事項を経て、フリートーキング(議題は自由)の時間を設ける。司会は岡邑組織部長とし、最後に乾副団長の挨拶で締める。

□「**団内コンサート**」(8/26 ねむかホール)の実施要領書「第八回団内コンサートについて」と「エントリー用紙」が配布されました。エントリー用紙は6月17日(日)までに全員提出してください。(世話役;小西、大島、吉川、川妻まで)

□「**日中合唱交流・ハルビン公演の旅**」(10/4~10/8)の、「昴」の参加協力の熱心な依頼が本並先生からあり、旅程案内と出演曲の候補も配布されました。本件は今までの「(偽)満州」の合唱交流の中で、日本のうたごえに好感している向こうのほうから合唱交流の招聘状が本並先生あてに届いたもので、日中友好の民間交流の継続と731部隊の見学、開拓団の犠牲者墓地参詣など史実を再認識する訪問企画も織り込んだ意義ある旅となります。旅行案内と申込書はもうすぐ届きます(費用約15万円)。

□5月21~24日に、また、「**沖縄支援行動**」に行きます。辺野古500人以上の座り込みに参加します。申し込みは立川さんまで(費用45,000円)。

□**青年祭典**(7/15)について

- ・7月15日(日)は青年祭典に参加するため、昴定例レッスンは中止とし代替えのレッスン日は改めて調整・検討する。運営委員会は7月29日(日)11:00~に変更する。

- ・青年祭典の大阪合同レッスンは次の通り。

4/27、5/25、6/22(第4金)19:30~20:30 ねむかホール(紫金草定例レッスンの後半を充てる)

6/3(日)14:00~高槻現代劇場305号室

6/10(日)10:00~音楽センター

□川妻運営委員から、運営委員会の進め方、昴の組織の改善案、年間計画、各種担当、特団などについての**提案**があり、まず6役が集まり検討しました。今回、千秋団長から報告がありましたが詳細は運営委員会レジメ(次レッスンで配布)を参照してください(運営委員会の進め方については上述の通り)。